

熊本県 サーキュラーエコノミー セミナー

海外、国内でもサーキュラーエコノミーの推進が叫ばれるなか、県内の企業の方へ取組紹介を交えながら、サーキュラーエコノミーへの理解を深め、自社の取組みへのヒントを提供します。



会場

熊本城ホール
大会議室A2

熊本市中央区桜町3番40号

10.30 (木)

開始 13:15—
(16:30終了予定)

対象者

熊本県内で事業を営む皆様

内容

基調講演：「サーキュラーエコノミーの実践に向けたアイデアの捉え方・活かし方」

講師 公益財団法人福岡県リサイクル総合研究事業化センター

研究開発課長 金藤 芳就 氏

事例紹介：サーキュラーエコノミーに取り組む事業者による事例紹介

①株式会社 リコー

②日清オイリオグループ 株式会社

③大東商事 株式会社

入場無料

申込
方法

裏面の「参加申込フォーム」を記載のうえFAXにて送付いただくか、同フォーム項目内容を記載したE-mail (aoyagi@kmt-ti.or.jp) を送付ください。

主催 熊本県

参加申込先・問い合わせ先

公益財団法人 くまもと産業支援財団

企業支援部(担当：青柳)

TEL : 096-286-3350

FAX : 096-286-3353

E-mail : aoyagi@kmt-ti.or.jp

参加申込フォーム（送信先FAX：096-286-3353）

会社名				
参加者数	人			
担当者名				
ご連絡先	TEL		FAX	
メールアドレス				

※ご提供いただきました上記フォーム情報は、本イベントに関する業務のみに利用します

熊本城ホールへのアクセス

⇒熊本城ホールHPを参照ください

(URL： <https://www.kumamoto-jo-hall.jp/access/>)

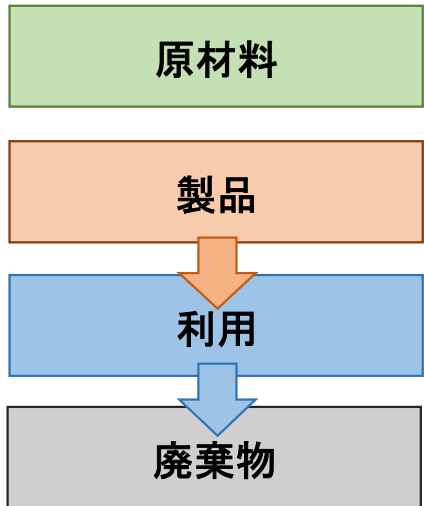
サーキュラーエコノミーとは

大量消費・大量廃棄型の経済から、資源投入量・消費量を抑え、持続可能な形で資源を効率的・循環的に利用する新たな経済システム（循環経済）を目指すものです。

これまでは、大量生産・大量消費・大量廃棄型のリニアエコノミー（線形経済）でしたが、持続可能な形で資源を効率的・循環的に有効利用するサーキュラーエコノミー（循環経済）への移行を推進することが重要となっています。

この経済システムでは、例えば、以下に示す取組みなどにより、環境配慮設計や修理等により製品等の長寿命化、再利用、リサイクル等が促進され、資源が可能な限り効率的かつ循環的に利用され、天然資源利用や廃棄物が減少します。

リニアエコノミー
(線形経済)



サーキュラーエコノミー
(循環経済)

